



## 力強く市政を進めてゆく



辰己議員 犬塚議員 伊東議員 江野澤議員 林代表 大澤議員 塚本議員

### 東八千代調理場 完成

八千代市では、村上調理場と単独給食校調理室の老朽化、食物アレルギー疾患を持つ児童生徒への対応等の課題を解消するため、新たな学校給食センターの整備を進めてきました。令和4年9月から、市内の小中義務教育学校12校に対し、高度な衛生管理による安全安心でおいしい給食を1日当たり約6,000食提供します。

本施設は、食物アレルギー対応食専用の調理室を整備したことにより、**食物アレルギー対応食の提供が可能**となっております。また、**防災拠点としての役割**も併せ持った施設とし、**有事の際には、炊き出しの提供が可能**となっております。

## 学校給食費の負担軽減に関する決議

### 会派自由民主党が中心となり提出

学校給食については、学校給食法第1条に「児童及び生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、児童及び生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものである」と規定されています。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大やウクライナ情勢の影響による経済状況の悪化及び物価高騰は、子育て世帯に対し、経済面のみならず、教育面においても深刻な影響を及ぼしています。

八千代市においても、子育て世帯、特に多子世帯の負担軽減は喫緊の課題であり、早急に対応する必要があります。

よって、本市において、保護者の負担軽減を図るため、速やかな学校給食費の無償化に係る制度の創設を強く求める決議書を提出しました。

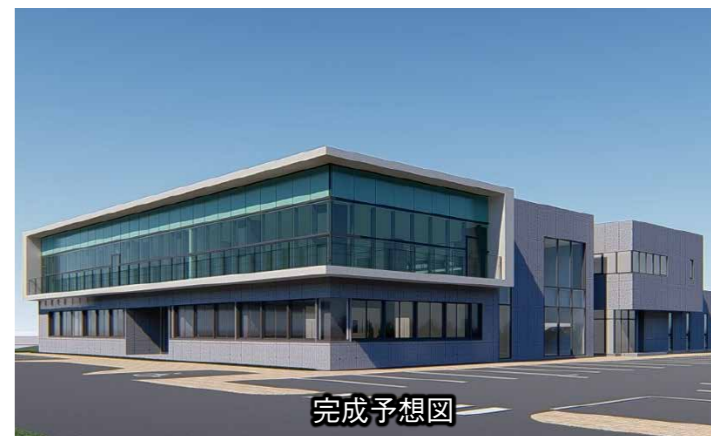


## 上下水道局が移転します

現在の上下水道局庁舎は昭和47年に建設されてから約50年が経過しており、耐震性能が不足し、災害時における迅速な応急給水・復旧活動に支障が出る恐れがある状況となっています。このため、令和3年7月より、**移転先である市役所の敷地内で新しい上下水道局庁舎の整備工事**を行っています。

また、新しい上下水道局では、水道料金・下水道使用料の徴収業務受託業者の事務所や、水道管の修繕などに24時間対応可能な（株）八千代市水道サービスの事務所を集約します。これにより、市民の皆様の利便性や、緊急時の対応力が向上します。

供用開始は令和4年11月頃を予定しています。（市役所敷地内に建設中）



完成予想図

## 高津南保育園の新園舎建設

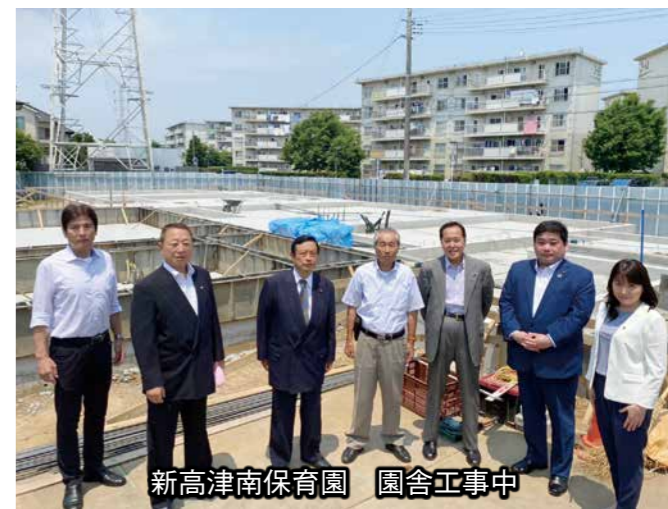
昭和49年に建設された高津南保育園は、耐震性能が不足していたことから、隣接する第二園庭に来年4月の新園舎開園を目指し、建設が進められています。新園舎は木造2階建てで、地域子育てセンター「こあら」も引き続き併設されます。



現在の高津南保育園

現園舎の跡地活用について、市では園庭など保育需要に合わせた柔軟な活用を検討しており、市の動きを注視してまいります。

**住みよい八千代、子育て充実のまちづくりに邁進している会派自由民主党です。**



新高津南保育園 園舎工事中

## 印旛沼流域かわまちづくり計画 あそび場 阿宗橋一里塚の整備が完了

「印旛沼流域かわまちづくり計画」は、印旛沼流域の一体的な利活用を推進するため、**4市2町（八千代市、成田市、佐倉市、印西市、酒々井町、栄町）**が主体となり、県と連携し、ハード整備及びソフト施策に取り組んでいる事業です。

八千代市では、「道の駅やちよ」から新川沿いに佐倉市方面へ約4.6キロの場所にある阿宗橋付近にミニ拠点「阿宗橋一里塚」を整備しました。**駐車場や公衆トイレのほかベンチ、自転車置き場などが整備**されており、新川遊歩道の一時休憩所として利用することができます。



新川沿いのミニ拠点「阿宗橋一里塚」

# 八千代市議会 会派自由民主党 所属議員



## 会派代表 林 利彦

### 新庁舎整備についての市長答弁（抜粋）

これからの市庁舎は、庁舎機能を1ヶ所に集中させるのではなく、例えば東葉高速線各駅や京成線各駅に市役所機能を拡充した窓口機能を配置することなどで、行政サービスが提供できる。

**「設置に本気だったら」 私は全面的に支持します。**

【指摘】耐震性不足、老朽化。地震等による崩壊から職員・来庁者を守る為にも早期の新庁舎整備を。「人件費、機材、資材等、どの程度高騰するか計り知れない」



## 伊東 幹雄

図書館利用について  
図書館利用者が減る傾向にある現在、読書人を増やす方法として図書館で借りた本の返却の仕方として、各駅に返却ポ

ストを設置する。又、より一層の購読意欲が増して、借りやすさを得られる。又、市内のコンビニ店と協定し、本の受け渡しができるようにする。これからの時代は、インターネットを使い本の受け渡しをする。



## 江野澤 隆之

問：子育て支援、子ども医療費助成制度の拡充について、助成制度拡大の進捗状況は。

答：現時点での新たな助成制度の内容としましては、18歳に

達する日以後最初の3月31日までの間にある者が入院した場合の医療費を対象として追加する予定でございます。本年10月1日以降の入院から対象とできるように、次回の第3回八千代市議会定例会での子ども医療費の助成に関する条例の改正案、補正予算案の提出を目指しているところです。



## 辰己 百恵

八千代市議会議員となり、一年が過ぎました。その間、5回の定例議会に加え「議会運営、総務常任、広報委員会」にて市政運営、条例制定、契約等を審議。「予算、決算特別委員会」では、市長から提案される予算決算を審議いたしました。

このような審議の場に、多様な市民の方々のご意見を反映し、研鑽を重ね「政治と生活の架け橋」となれるよう、今後も精一杯努力して参ります。



## 大澤 一治

皆様方にご信託をいただき、早くも四年になってしまいました。この三年間は新型コロナウイルスの蔓延により思う様な行動が取れず、ご迷惑をお掛けした事をお詫び致します。

「初心忘れず」。皆様とお約束した事を実行し、市民福祉向上の為、頑張ってお参ります。

より一層のご支援ご鞭撻をお願い致します。



## 議長 大塚 裕介

議長に就任して1年7か月、議員任期については残り約5か月となりました。今議会では「学校給食費の負担軽減に関する決議について」が発議案として提出

され、これを受理しました。本会議にて全会一致で議決されたのち、市長へ決議書を提出。保護者の負担軽減を図るため速やかな学校給食費の無償化に係る制度の創設を強く求めました。

今後も引き続き議長として、状況に応じた的確な施策を実現できるよう、目の前の課題に向けて取り組んでまいります。



## 塚本 路明

市議会議員として行財政について学び、要項・要領・条例に精通する事によって執行部との協議が成立します。そこで初めて市議会本来の責

務である行政のチェック機能を果たすことができるのです。市議会議員となって常に行財政について学んで来ましたが、これからの少子高齢化社会に対する施策が現在の市政運営では厳しいものと思われます。「隣厳しくして宝儲ける」の如く市議会が一体となる事が重要であり私も頑張る所存です！

## 令和4年 第2回 6月定例議会

### 代表質問

#### 江野澤隆之議員

阿蘇米本学園について

問 阿蘇米本学園の開校について

答 5月1日現在、9学年合わせた全校児童・生徒数は493人。「未来を拓きふるさとを愛し 他者とともに次代を共創できる人材の育成」を学校教育目標に、誰一人取り残さないなどをキーワードに、スクールコミュニティをつくることを目指しております。

(教育委員会)

問 旧阿蘇小学校、旧米本小学校、旧米本南小学校の跡地利用について

答 本格的な利活用の用途が決まるまでの間は避難所など既存の利用形態を継続することとしています。今後は、阿蘇・米本地域義務教育学校設立準備委員会保護者地域連携部会の委員に加え、阿蘇地域の住民を対象とした無作為抽出の市民参加によるワークショップの開催を予定しています。

(財務部)

### 個別質問

#### 大澤一治議員

庁舎整備基本計画

問 前回の基本計画との相違点

(1)基本設計業務委託に係る公告について  
(2)今までの全体説明会及び議会質問等の意見をどれだけ生かしたか  
(3)心身障害者福祉  
(1)心身障害者福祉の現状  
(2)役所の雇用状況  
(3)障害者の重度化等への対応

道路植栽（道路行政）

問 勝田台エンジン通りのその後

答 (1)大規模盛土造成地の状況  
(2)八千代市民文化福祉基金（ジロー基金）について  
以上4項目について質問及び要望させて頂きました。今回の質問は行政の責任として市民に知らせるべき事はきちんと情報開示をしていくべきものであるという事を考慮して立たせて頂きました。特にジロー基金の事はもう一度思い出しても構いません。

### 個別質問

#### 塚本路明議員

新庁舎建設事業について

問 建設事業延期の経緯と、基本設計の白紙撤回となった事への反省は？

答 令和元年台風被害とコロナ感染症への対応・対策を優先する為、事業の延期と計画の変更となりました。

(総務部)

問 基本設計策定後の建設事業の推進方法は？

答 実施設計及び工事施工に関しては議員と市民に対しては広報・市ホームページにて適宜情報発信を行います。

産業・観光の推進について

問 産業・観光事業の推進と産学官連携事業の推進は？

答 人口減少を見据え地域経済の活性化を目指し、大学や民間企業の技術とノウハウを結び付け産業・観光の推進を図っていきます。

(総務部)

子ども施策について

問 本市唯一の自然体験型施設「ガキ大将の森」の現状

状認識について  
答 「ガキ大将の森」は設置後35年が経過し管理運営の見直しと共にトイレ等の修繕をして参ります。  
(教育委員会)

(子ども部)

